第一種フロン類回収業者登録申請について

業務用冷凍空調機器からフロンガスの抜き取り作業を行う際は、第一種フロン類回収業者の登録が必要です（フロン回収破壊法が改正され、平成 19 年 10 月 1 日より施行されています。改正法では、**整備・修理**の際に回収を行う場合も、**登録が必要**となります）。第一種フロン類回収業の登録更新の受付は、登録有効期間満了日の**一ヵ月前**から受付けをします。

登録申請の問い合わせ及び受付窓口
　香川県環境森林部環境管理課　　大気保全・環境安全グループ
　〒760-8570　高松市番町四丁目 1 番 10 号　　電話：087-832-3219
　（申請書は郵送又は持参してください。）

〇登録申請手数料として、香川県証紙　5,000 円　（更新時は 4,000 円）　が必要です。（貼付欄に貼り付ける。）

〇申請書裏面備考欄は次の事項を記載してください。

	備考欄記載事項	記載例
1	フロン類の回収を行う者の氏名及び資格等	回収技術者氏名　　〇〇　〇〇 資格等　　　　〇〇〇〇〇 例）〇〇技術講習　　〇年〇月〇日受講 RRC認定冷媒回収技術者　　番号〇〇〇〇 高圧ガス製造保安責任者　　番号〇〇〇〇 冷凍空気調和機器施工技能士　　番号〇〇〇〇 フロン類回収技術業務経験年数　　〇年　等 **（認定書等を有する場合は、写しを添付する。）**
2	フロン回収装置の型式名、台数、所有・リースの別	〇〇社 RK-3　　1 台所有 〇〇社P300　　1 台リース
3	フロン回収容器の種類及び本数	回収容器　20kg　　FC1　1 本 100kg　FC3　1 本

〇添付書類は次のものが必要です（新規に登録する場合も、更新時も同じ書類が必要です）。

	添付書類の種類	提出する書類の例
1	本人を確認できる書類	個人の場合　住基ネットでの確認を行うため、必要なし。（ただし、氏名のふりがな、生年月日を申請書に記入すること。）
		法人の場合　登記簿謄本(発行後三ヵ月以内のもの、コピー不可)
2	フロン回収設備の所有権を有することなどの証する書類	所有している場合　　納品書、領収書、販売証明書等の写し
		リース等の場合　　借用契約書、共同使用規定書等の写し
3	フロン類回収設備の種類及びその設備の能力を説明する書類	取扱説明書、仕様書、カタログ等の写し
4	申請者が法に定める欠格要件に該当しないことを説明する書面	申請者（法人の場合は役員を含む）が欠格要件に該当しない旨の誓約書（誓約書例参照）

※次のような項目が欠格要件としてあげられ、該当者は登録ができません。（誓約書で該当しないことを誓う。）
- 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないもの
- この法律の規定若しくは自動車リサイクル法の規定又はこれらの規定に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から二年を経過しない者
- 登録を取り消され、その処分のあった日から二年を経過しない者

記載例

様式第１（第２条関係）
（表面）

香川県証紙　貼付欄
新規登録　5,000 円
登録更新　4,000 円

第一種フロン類回収業者登録／~~登録の更新~~申請書

※登録番号	
※登録年月日	

平成２５年　７月１０日

香川県知事　　　　　　殿

（郵便番号）７６０－８５７０
住　　所　香川県高松市番町四丁目１番１０号
氏　　名　フロン回収破壊株式会社
代表取締役　　回収　太郎　　　　印
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　０８７－８３１－１１１１

特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律第９条第２項／~~第１２条第２項~~の規定により、必要な書類を添えて第一種フロン類回収業者の登録／~~登録の更新~~を申請します。

事業所の名称及び所在地	
名　　称	フロン回収破壊株式会社　　香川営業所
所　在　地	（郵便番号）０１２－３４５６ 香川県高松市番町五丁目４番１５号 電話番号　１２３－４５６－７８９０

業を行う事業所の名称と所在地を記入。

回収の対象とする第一種特定製品の種類及び回収しようとするフロン類の種類

回収の対象とする第一種特定製品の種類	回収しようとするフロン類の種類		
	CFC	HCFC	HFC
(1)エアコンディショナー((3)に該当するものを除く。)	○	○	○
(2)冷蔵機器・冷凍機器((3)に該当するものを除く。)	○	○	○
(3)フロン類の充てん量が50kg以上の第一種特定製品			

該当する欄全てに○をつける。

フロン類回収設備の種類、能力及び台数

設備の種類	能力	
	200g／min未満	200g／min以上
CFC用	台	台
HCFC用	台	台
HFC用	台	台
CFC、HCFC兼用	１　台	台
CFC、HFC兼用	台	台
HCFC、HFC兼用	台	台
CFC、HCFC、HFC兼用	１　台	台

所有又は利用可能な回収機の台数を記入。（種類・能力ごとに）

様式第1

（裏面）

備考　1　※印の欄は、更新の場合に記入すること。

2　「回収の対象とする第一種特定製品の種類及び回収しようとするフロン類の種類」の欄には、該当するものに丸印を記入すること。

3　複数の事業所がある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載すること。

4　用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

5　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

6　下記の欄には、申請に係る事項の補足的説明、フロン類の回収を自ら行う者又はフロン類の回収に立ち会う者の氏名等を、任意に記載することができる。

１．フロン類の回収を行う者の氏名及び資格等

回収技術者氏名　回収　次郎

資格等　高圧ガス製造保安責任者　番号OOOO

認定書等を有する場合は、写しを添付。

2．フロン回収装置の型式名、台数、所有・リースの別

○○社RK-3　1台所有

○○社P300　1台リース

3．フロン回収容器の種類及び本数

回収容器　20kg　FC1　１本

100kg　FC3　1本

誓約書　例

誓約書

　登録申請者及びその役員は、特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律第１１条第１項各号に該当しない者であることを誓約します。

平成　　年　　月　　日

申請者　住所

申請書の届出者を記入。

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

香川県知事　殿